

がっこう 動物新聞

2018年 第6号 (通算第15号)

共同発行

一般社団法人 日本小動物獣医師会

公益社団法人



がっこうに動物がいたら楽しいよ



先生方へ
学校で動物を飼育することは、子どもたちの育ちにとっても良い影響があるとされています。動物飼育をスタートするには、位置づけを明確にしましょう。獣医師は学校の環境、先生や子どもたちの状況などに合わせて具体的に支援できます。

学校側
動物飼育にかかる費用や動物の寿命なども考慮して、飼育をスタートさせてください。獣医師と学校側が連携していることは、保護者への説明も容易であり、信頼にもなります。



獣医師側
教室の広さ、校内に飼育舎があるかどうかによって、子どもたちだけでなく先生にとっても扱いやすい動物を考え、動物種や頭数、飼育や管理の方法、年間を通した飼育の見通しを提案します。



なぜなぜコーナー

- 卵料理なのに食べてはいけない「たまご」ってなに?
- ニワトリの種類です、そつと水に入るようなニワトリは?

獣医師会は、学校の動物飼育を応援しています。学校で飼育している動物のことならどんなことでも近くの獣医師会にご相談ください。